

**【事務事業調査】**

事務事業名	障害児養育支援事業費		予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 001-03-02-01-00601050
担当部課	住民生活部健康福祉課	担当 係長	障害者係 長谷川 博一	事業の分類 既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?	
計画	H23 事後 評価	特別支援学校や特別支援学級に通学する障害児を放課後や長期休業時に、施設(児童館)において一時預かりを行いました。学校から施設(児童館)までの送迎は事業者が行い、施設(児童館)から自宅までは保護者が行いました。事業は、児童館きのこのもりの指定管理者に委託して実施しました。	児童の安全確保及び異年齢集団の中で過ごすことによる自立促進、並びに保護者の介護負担の軽減と就労時間の確保が図られます。学童保育の利便性がよりよいものになるだけでなく、民間の手法をとることで、施設の維持管理にかかるコストも削減していくことができます。近年は通学校の多様化、高等部の新設に伴い送迎先の多様化と送迎時間の増加が著しい状況です。
	H25 事前 評価	特別支援学校や特別支援学級に通学する障害児を放課後や長期休業時に、施設(児童館)において一時預かりを行います。学校から施設(児童館)までの送迎は事業者が行い、施設(児童館)から自宅までは保護者が行います。事業は、児童館きのこのもりの指定管理者に委託します。	
実績			

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
サービス利用のべ人数(単位:人)	1350		実績を参考に設定 H20:1478人 H21:1288人 H22:1330人 H23:1303人

**■事業費(計画)**

【単位:千円】

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	委託料	9,310	人件費 8,610,000 (常勤3人分、非常勤2人分) 事業費 700,000
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
		9,310	

**■事業費(実績)**

【単位:千円】

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
		0	

**■事業経費**

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	9,310		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	4,655		地域生活支援事業費補助金
	県支出金	2,327		地域生活支援事業費補助金
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	6,982		
	差引(一般財源)	2,328		